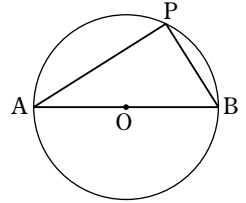
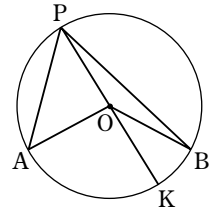


- 1 右の図で、線分 AB は円 O の直径、P は円周上の点です。∠APB の大きさを求めなさい。



- 2 右の図で、4 点 A, B, P, K は円 O の周上にあり、線分 PK は直径です。このとき、 $\angle AOB = 2\angle APB$  が成り立つことを証明しました。次の  をうめて、この証明を完成しなさい。



【証明】  $\triangle APO$  で、,  は半径だから、 =

したがって、 $\angle$  =  $\angle APO$

$\angle AOK$  は、 $\triangle APO$  の外角だから、

$$\angle AOK = \angle$$
 $+ \angle APO = 2\angle$  $\dots\dots ①$

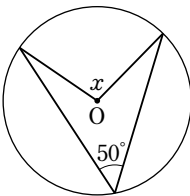
同じように、 $\triangle PBO$  とその 1 つの外角  $\angle KOB$  で、 $\angle KOB = 2\angle$  $\dots\dots ②$

また、 $\angle AOB = \angle AOK + \angle KOB$

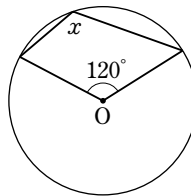
だから、①、②から、 $\angle AOB = 2\angle$  $+ 2\angle BPO = 2\angle$

- 3 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

(1)



(2)



## 解答

1  $90^\circ$

●解き方  $\angle APB = \frac{1}{2}\angle AOB$  AB は直径だから、 $\angle AOB = 180^\circ$

2 順に OA, OP, OA, OP, PAO, PAO, APO, BPO, APO, APB

●解き方 OA, OP, OB は半径だから、 $OA = OP = OB$

よって、 $\triangle APO$ ,  $\triangle PBO$  は二等辺三角形である。

二等辺三角形の頂角の外角は底角の 2 倍になっている。

3 (1)  $100^\circ$  (2)  $120^\circ$

●解き方 (1)  $\angle x = 50^\circ \times 2 = 100^\circ$

(2)  $\angle x = (360^\circ - 120^\circ) \div 2 = 120^\circ$